

広島県聴覚障害者センターだより

H C C

Hiroshima Chokaku Center

広島県聴覚障害者センター

〒734-0007 広島市南区皆実町1丁目6-29

電話：082-254-0085

FAX：082-254-0087

E-mail minami@hiro-chokaku.jp

URL hiro-chokaku.jp

No.5 2017(平成29)年11月1日発行 (毎月1日発行)

「聴障センターまつり」へようこそ！

「秋の日は釣瓶落とし」とはよく言ったもので、陽が落ちるのがめっきり早くなりました。

センターのオープンはこの年の1月でした。オープン当初、仕事帰りのバスから見る外の景色が闇につつまれていたのを思い出しました。あれからもう1年近く経つのですね。センターを支えてくださる皆様のご協力もあり、センターの運営もなんとか落ち着いて来ました。

この1年間のお礼もこめて、12月16日(土)・17日(日)両日に聴障センターまつりを開きます。

センターを支えていただいた関連団体及び様々な利用者間の交流を深めるとともに、地域住民の方々にも広島県聴覚障害者センターに慣れ親しんでいただくことを目的とします。

講演、バザー、作品展、原画展、展示などなど、盛りだくさんです。

メイン講演会のテーマは『音とともに生きていく』、講師は広島大学宇宙再生医療センター聴覚リハビリテーション研究グループ研究員、ユニバーサル・サウンドデザイン株式会社代表取締役社長の中石 真一路さんです。

中石さんは、NPO 法人日本ユニバーサル・サウンドデザイン協会にて約3年に亘る研究の末、「スピーカーシステムによる聴覚障害者の情報アクセシビリティ」という新しい分野を確立されました。聴覚障害者が相手の声が聞き取りやすいと感じるスピーカーを作りたい。その思いを強く持ち続けることで、難聴者の聴こえを改善する卓上型会話支援機器「comuoon(コミュニケーション)」を開発されました。

音は耳から受け取るものだけではなく細胞レベルで受け止めているなど、興味深いお話をしていただきます。また、UD トーク等との連携や聴こえにくい環境をトータル的に改善すべく国や行政に働きかけているなど、最近の大学での研究内容や活動についてのお話も聞けると思います。

また、各団体も趣向を凝らした企画行事を計画しています。この機会に是非、是非センターにご来館ください。



(松岡)